

## 【屋根の計測】

基本的に色々な拾い方がありますが、屋根・バルコニー・外廊下・外壁は平面図で拾う事が できます。階段や外壁面で立面図から取った方が速い、寸法・面積があれば【一時計測】を 使用して仕上計算書(拾い書)から【図面計測】を呼出し計測した寸法・面積を計算書に取込 みます。

参照図1は2階屋根(左側変形屋根)と3階屋根(右側正形)の屋根をそれぞれ別途計測します。



参考図2の様に緑の計測用十字キーが出ます。 その十字のクロスした中心をパラペット(壁)内側 の折れる接点をクリックし、次の接点まで移動してクリック します。縮尺設定時に図面は水平に補正されている ので、十字キーの移動は通常ロックされて水平か垂直 にしか移動できないようになっています。 ですから、壁内法、壁外面を計測するときは一方向の 移動だけ考えれば良いので操作がスムーズに行えます。

 Satisfies
 Control
 Contro
 Control
 <thControl</th>

水平・垂直以外の方向への移動はキーボードのCtrl キーか

Shiftキーを押すとロックが解除され360°好きな方向に移動ができます。ですから、曲面などは曲線状を細分化してなぞるように取るだけで済みます。

『電子サンスケ』の計測は実際に使用すると、意外なほど簡単かつスムーズにできます。

さて、屋根の1面を一周して閉じますと、次ページの参考図3のように各部位の計算式ができます。 床(閉じた面積)・巾木(周長)・壁(周長×パラペット高)・天井(閉じた面積)

当 詳単書入力 [某氏住宅新築工事] ¥その他外部 ¥2F屋根															
計算数值 下床」材料 未指定 部位化								位作成「	fryd 完了	- 区分 管理	□ 面積 I J fryp	6	$\underline{A} \longleftrightarrow$	図面名 取 込	
· 外 そ					.分名 具体名称 2.外部 2.F屋根	;		S階 2	S階 正階 形状 床面積 天井面積          展長         X         Y           2         2         多角形         51.05         51.05         32.54         9.81         6.46						
	対象707707面積         四0006         平均内階高         天井高         内階高         天井           2         24.30         210.08%         3.00         0.50         3.00						井裏懐 天井 2.35	€慷 天井裏懐面積 壁盲面積  <mark>壁上面積 </mark> 開口面積  <b>時 □ 23</b> .85 76.47 16.27 0.00 16.27 100.00%							
				W1 3.	W 2 60 1.20	W3 W4 6.21 5.21	W5 W6 6.40 1.2	W 7 5 3.41	W 8 5.26				参考図	3	
行 全和	材料No 工種No	区 分 部 位		名名	称1 称2	仕仕	様1 様2	単位	換算係数 数 量	+/-	変 数 計算結果				
		床	材料	未指定				m2	51.05	計	51.05	51.05	•		
													•		
		巾木	材料	未指定				m	32.54	計	32.54	[W1]+[W2]+[W3]+	·[₩4]+[₩5]+[₩6]·	⊧[₩7]+[₩8]	
													•		
6		壁	材料	未指定				m2	16.27	計	16.27	7 32.54*0.50	•		
		天井	材料	未指定				m2	51.05	計	51.05	5 51.05			

屋根ですので天井は不要ですから、行先頭□をクリックして☑で削除します。

それぞれの行に材料をセットしますと参考図4になります。

計算式欄を計算すると【計算結果】になります。【計算結果】の列は【計】(親行)に対して 下の行から【+】(加算)【-】(減算)できます。

【計】から【計】までの間の加減算は直上の【計】に対して働いています。

ですから2行目、3行目の計算式欄が有効(下図ではゼロ)であれば、上の【計】行の 計算結果【50.05】から2行、3行の数量を引き、その結果が1行目【計】の【採用数量】 に反映されます。参考図4ではハト小屋の数量をゼロとしているため影響していません。

計算	数   <mark>「雑</mark> 更   10×	<mark>し 笠木廻り</mark> 10	シーリングは	**りサルファイド系	部位作成	□ <sup>チェック</sup> □ ፟ □ 完了 □ ੈ	【分 □ 面積 『理 □ finyp	<b>က</b> ရ		面名 对入	図面 表示 E 符号	+   <u>∠</u> 10≠	 —   再計算   1
			N部区分名 具体 その他外部 2FB	≰名称 ≧根	S S	<ul> <li>皆 正階 形 初</li> <li>2 多角形</li> </ul>	R <mark>床面積</mark> 形 51.05	<mark>井面積</mark> 51.05	周長 2 32.54 9	. 81	Y 8.46	参考[	
	1997 1997	対	象 7b7 7b7 面積 2 24.30	<mark>707面積率</mark> 平均 210.08%	)内階高 天井高 3.00 0.5	§ 内階高 天井 § 0 3.00 2	表 18 天井 表 懐 面 1.35 76	i積 壁盲 .47 1	面積 <mark>仕上面積</mark> 6.27 0.00	開口 16	i積開口單 .27 100.00%	9~7×	ゴーエ 計算チェック
	¢		W1 W2 3.60 1.	W3 20 6.21	W4 W5 5.21 6	W 6 40 1.25	W7 W8 3.41 5.	26 Ø	彩用数量	T	計算結果	計算	氧利
行 全 f1	材料No 工種No	区 分 部 位	名 名	称 1 称 2		住住	様 1 様 2	単位	換算係数 数 量	+/-	変 数 計算結果	그 것	ント  算式
	0901 09	仕上(表面) <mark>床</mark>	屋根 ウレタン	塗膜防水	X-2I	法 コンクリート面		m 2	51.05	計	51.05	••••• 51.05	
2								m 2		-	0.00	鳩小屋 0. (0.6*0.7)*	5m <sup>*</sup> 以下に付無 0
3								m 2		-	0.00	(被極基錠) 1.0∗0.5∗4∗	. ヶ所U. 5mm 以下 :0
4	0001	(4.5.(志子))	18.6 -									19.6 =	
	0901	住上(表面) 床	<sup>陽</sup> 小座 屋根 ウレタン	塗膜防水	X-2I	法 コンクリート面		m 2	0.63	計	0.63	0.7*0.9	
	0901	任 F (表面)	空泪設備基礎									空间設備其	磴••
	09	床	屋根 ウレタン	塗膜防水	X-2I	法 コンクリート面		m 2	2.00	18	2.00	1.0*0.5*4	
9	0903	仕上(表面)										鳩小屋・・	
10	09	壁	立上り ウレタ	ン塗膜防水	X-2I	法 打放面 H=5	00	m 2	16.27	計	16.27	32.54*0.50 鳩小屋 0.5	) i㎡以下に付無礼
11								m 2		-	0.00	0.7*0.5*0	
12	0903	仕上(表面)	鳩小屋									鳩小屋・・	
13	09	壁	立上り ウレタ	ン塗膜防水	X-2工	法 打放面 H=5	00	m 2	0.57	計	0.57	(0.8*2+0.7	')*0.3 •••
14	0909	仕上(表面)	鳩小屋										
15	09	<u>09</u> <u>維</u> 防水あご ウレタン塗膜防水 0909 <u>仕上(表面)</u> 鳩小屋		X-21	1-2工法 打放面 米尺200			1.90	81	1.90	0.6*2+0.7	• • •	
16	08	発性	屋根見付 ウレ	タン塗膜防水	X-2I	法 打放面 H=1	50	m	2.30	ΞŤ	2.30	0.7*2+0.9	
17	0903	0903 仕上(表面) 空調設備基礎			× 0.77				0.40	÷1	0.40	機械基礎・	
18	08	*	<u>* E V V V Ø</u>	マ室展防小	N-Z-L	(⊿A 17]/DXUBU H≕Z	10	m z	2.40	ΠI	Z.40	(1.070.8)*	4*****
19	1903	仕上(表面) <del>壁</del>	鳩小屋 外壁 防水型雄	国途材を吹付	打扮面			m 9	0.86	=+	0.86	(0.8*2+0.7	)*(0.75-0.3)
20	10	Ŧ			11 /// 11	4			0.00	ы	0.00		• • •
21	0909 09	仕上(表面) 雑	屋上手摺足元	シーリング				ケ所	16.00	8†	16.00	••••• 16	• • •
22	0909 09	仕上(表面) 雑	笠木廻り シー	リング	ե°ՍԵր	ファイド系10×10		m	55.42	計	55.42		 ])*2+0.19*4
(32.	54-Г₩4	1)*2+0.1	9*4										
	- 200		-										
F1	建具	F2 サンスケ	M M登録	F4 複写	F5 行複 写	F6 行挿 入	F7 行削 除	F8 传 材	使用   F9 組 材	合	F10 検索 F	「11行移 動	F12 終了

ハ小屋床面積が【0.5 m】以下であろうとも複数あれば、それなりに減じるべき面積は膨らみます。ですから2行、3行目式の末尾のゼロ(0)を本来の箇所数ヵ所数に変更すれば、控除します。詳細説明は【防水・塗装 実践マニュアル】をご覧ください。

さて、この様に平面図計測数値と高さ情報を組み合わせて自動で計算式を作る方法と、外壁 などは立面図から直接計測して数値(面積・長さ)を取った方が速いこともあります。 例えば参考図5では南側立面図の建具(AD1、AE1)を迂回しながら計測しています。

参考図6の【立面図 北】ではAD2を迂回して 壁面積から外す事ができますが、AW1、AW2 は計測する延長に無い為、この場では無視して 後で計算書にてまとめて建具控除します。 下図は立面図を計測し【計算書】へ計測情報を 転送した所です。 本来、平面図を転送するように作られているので 応用して立面を取っているわけです。 つまり参考図7の床は壁面積です。 他部位の計算式は不要なので削除します。 【一時計測】は計算書から図面を呼び出して 面積・長さを測りますが、今回は打継目地の長さ も同時に欲しいので通常の計測をしています。 巾木は御影石なので面積に入れていませんが、 見切りにシールを見る必要があります。 参考図8で行を追加して外壁打継目地シーリング 6 を見ています。参考図6の①+②+③である。



★W1 は最上階、1-2F間、巾木天端、W3 は1-2F 壁天端、巾木天端、建具下端の 建具巾分巾木天端見切り控除をしています。

à	計算書	入力[累氏(	主宅新築工事]¥その	D他外部¥	北面外壁										
計算数值 「床」材料 未指定 部位作									威「	- <sup>チェック</sup> 完了	□ 区 5 管判	テロ積 単 手ェック	6		図原表
Г					外部区分を	5 具体名称 R 北南风融			3階  1		F.				
	- 1				その方法/下音		平均内酸离  実共高  内	「「「「「「「「」」」」	◎ 参考図 7						
	- 1		•		1	78.48 63.909	3.20 0.00	3.20 3.0							
	1 W1 W2 W3 W4 W5 W6 W7 W8 W9 W10 3.15 10.00 3.30 2.04 2.03 0.78 2.03 10.10 8.45														
	行	材料No	区分		名名	称 1	住 25	住たる第二				変数	=		
T.	1	TWENO		at the state	-to this addr	10.2	1.1. 134	2		<u>200 Jul</u>	+/-	81 0940394C			814
H	2		康	<i>ተፈን</i> ቶ፡ት	未指定				m2	60.	15 #T	50.1	5 50.15		
	3														
C			巾木	材料	未指定				m	42.	75 前十	42.7	5 [W1]+[W2]+[W3]+[W4	1]+[95]+[96]+[97]+[98]+[9	9]+[₩10]
C	- <sup>*</sup>														
C	5		민준	材材料计	未指定				m2	0.	18 00	0.0	0 42.74*0.00		
	6														
	7			distant of	-to this adv					50	1.5	50.1			
□ 大升 村科 本语定 m2 50.15 計 50.15[50.15															
23	21382	8入力[某氏	住宅新築工事]¥その	の他外部¥	は面外壁										
	計算	酸值 E更	「壁」外	壁 防:	水型複層塗材	习正吹付打放	面	部位作	成「	· チェック 完了	- 区分	ナー 「面積 王 「 チェック	10 O		図面表
Γ					外部区分名	3 具体名称 2 化再风感			S階E	3階 形状	床面	種 天井面積 展	月長 X Y		
:	全チェ	工種No	部位		名	称2	任 様	2	単位	数量	+/-	計算結果			計算
	1	1903	仕上(表面) 健	<b>夕[-現来  </b>	(カットモリネ算 国家金末	才已吃付	キゴカ女言語		m2	49.0	17 24	50.15	50.15		
l H	2	10		/ I alka I	OALS - Hand Darly het menn h	1 - 1 (1)	3.3.200								
I H	3								m2			1.08	(AW1:WH)+(AW2:WH)		
		17		Δ991							建具		AW1:600.0×600.0		
	4	17		192							建具		AW2:600.0×1200.0		
	5	21													
	6	0909	仕上(表面)												
		09	杂隹	外壁打	「総目地 シー!	リング	シリコーン系 20×10 吹付日	ũ	m	27.5	91 計	27.91	[H1]*3+[H3]*2-[H7]		